

事業報告（平成18年度）

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 京都市立芸術大学芸術資料館 公開日: 2022-11-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15014/00000510

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0
International License.



事業報告（平成18年度）

ANNUAL REPORT（April 1,2006～March 31,2007）

I. 展示関係

A. 収蔵品展一覧

「春季展」

会 期 平成18年 4 月 4 日（火）～ 4 月30日（日）
入場者数 566人 27日間
出品点数 25点
会 場 芸大芸術資料館陳列室

「収蔵品展」

会 期 平成18年 5 月16日（火）～ 6 月11日（日）
入場者数 864人 27日間
出品点数 35点
会 場 芸大芸術資料館陳列室

「夏季展」

会 期 平成18年 6 月27日（火）～ 7 月23日（日）
入場者数 926人 27日間
出品点数 37点
会 場 芸大芸術資料館陳列室

「仏画－祈りの図像」

会 期 平成18年10月 3 日（火）～11月 5 日（日）
入場者数 2529人 34日間
出品点数 35点
会 場 芸大芸術資料館陳列室

「秋季展」

会 期 平成18年11月21日（火）～12月17日（日）
入場者数 737人 27日間
出品点数 29点
会 場 芸大芸術資料館陳列室

◎総計 5622人（142日開室） （展示点数 161点）

B. 展示概要

「春季展」

会 期 平成18年4月4日（火）～4月30日（日）

入場者数 566人 27日間

出品点数 25点

会場 芸大芸術資料館陳列室

昨年度、石本正と川端健生の日本画作品が寄贈されました。今回の春季展では、この新収蔵品を紹介するために、現代の日本画作品と写生を選び展示いたします。

川端健生は昭和38年、本学の前身京都市立美術大学に入学しました。その時の日本画科の教員をみれば、教授に、上村松篁・林司馬・奥村厚一、助教授に秋野不矩、講師に石本正・上原卓という陣容でした。奇しくも、かつての学生と教員の作品が同時に収蔵されたことになりました。

時代は戦後日本画の世界に生まれたさざなみが大きなうねりになろうとしていました。創造美術として生まれた新しい日本画を模索する活動が、新制作協会日本画部（後の創画会）としてゆるぎない成果をもたらしていたのです。美大においても、林司馬を除く大半の教員がこの団体に基盤をおいて活動していました。

川端健生は、こうした環境の中で日本画を学んでいたのです。彼がその後、同会に加わるのは自然な流れでした。しかし、一方で、模写を通じて古画の美意識を伝えようとした林司馬の指導があったことも忘れてはなりません。彼の作品を育てた日本画教育の現場を、旧教員の作品から感じ取っていただければ幸いです。

最後になりましたが、ご寄付いただいた方々には、篤く御礼申し上げます。

名称	作者	技法／形態	制作時期
遠く来て	川端健生	膠彩／額	昭和45年
神樹 II	川端健生	膠彩／額	昭和55年
絵馬堂	川端健生	膠彩／額	昭和61年
風は揚がらない	川端健生	膠彩／額	平成7年
思い遙かに	石本正	膠彩／額	平成17年
裸婦素描	石本正	鉛筆描／額	平成9年
雨期	秋野不矩	膠彩／額	昭和44年
測	奥村厚一	膠彩／額	昭和45年
立葵	上村松篁	膠彩／額	昭和46年
湖上寂照	上原卓	膠彩／額	昭和51年
花鳥図 夕	林司馬	膠彩／軸	大正13年
花鳥図	林司馬	膠彩／屏風（2曲1隻）	昭和3年
仏像集 上	林司馬	墨画／卷子	昭和時代
仏画集	林司馬	墨画・部分膠彩／卷子	昭和時代
伎楽面図（酔胡王）	林司馬	墨画・部分膠彩／台紙貼	昭和時代
伎楽面図（呉女）	司馬	墨画・部分膠彩／台紙貼	昭和時代
伎楽面図（力士）	林司馬	墨画・部分膠彩／台紙貼	昭和時代
能面図（橋姫）	林司馬	墨画・部分膠彩／台紙貼	昭和時代
能面図（童子）	林司馬	墨画・部分膠彩／台紙貼	昭和時代

ハナレ 磔白磔附近	奥村厚一	鉛筆描／まくり	昭和21年
ぶなの林	奥村厚一	鉛筆描／まくり	昭和22年
築山ニテ武奈岳	奥村厚一	鉛筆描／まくり	昭和27年
サンモリッツ	奥村厚一	鉛筆描／まくり	昭和37年
つばき	上原卓	水彩画／まくり	昭和56年
やぐるまぎ	上原卓	鉛筆描／まくり	昭和57年

「収蔵品展」

会 期 平成18年 5月16日（火）～ 6月11日（日）

入場者数 864人 27日間

出品点数 35点

会 場 芸大芸術資料館陳列室

今回は、本館収蔵品の中から、新収蔵品の紹介を兼ねて、絵画と工芸作品を選び展示します。旧教員の作品から学生の卒業作品まで、幅広い作家で構成しました。

新収蔵品としては、本学の前身京都市立絵画専門学校で教鞭を振った竹内栖鳳が東本願寺天井画制作のため描いた裸婦素描2点、絵画専門学校の卒業生で、当時絵専の教員をつとめていた戸井恭三の出征に際し贈られた入江波光と須田国太郎の小品2点、戸井の同級生で絵専の卒業生である大野俣嵩の日本画1点、同じく絵専の卒業生で、山梨を拠点として絵画の普及に貢献した近藤乾年の日本画1点があげられます。

絵画作品の展示では、これら新収蔵品にちなみ、様々な作家の裸婦素描と、大正期の日本画卒業作品を中心に、染織・陶磁器の工芸作品を併せてご覧いただきます。京都という土地の持つ、伝統に根ざした近代的感覚をお楽しみください。

名称	作者	技法／形態	制作時期
臍纈和楽壁掛	小合友之助	臘染／裏打	昭和7年
黒い潮	佐野猛夫	臘纈／屏風（2曲1隻）	昭和44年
遠野抄	来野月乙	型染／屏風（2曲1隻）	昭和63年
交合	小山喜平	焼成／立体	平成5年
剥物函	佐藤敏	焼成／立体	平成14年
秋草	近藤乾年	膠彩／額	昭和初期
青白磁 つきぬける	勝野博邦	焼成／立体	平成10年
流れ	梅村香暁	膠彩／軸	大正2年
皐月の頃のささやき	田村豊洲	膠彩／軸	大正5年
柔かき日蔭	中村大三郎	膠彩／屏風（4曲1隻）	大正5年
曠野	横田元太郎	膠彩／屏風（2曲1隻）	大正5年
花時	峰内晟光	膠彩／軸	大正5年
三輪	中野草雲	膠彩／軸	大正6年
綿羊	井上永悠	膠彩／屏風（4曲1隻）	大正6年
三五夜中	佐藤光華	膠彩／軸	大正8年
歩む鷺	須田国太郎	墨画／額	昭和20年
不動明王像	入江波光	墨画／軸	昭和20年
椎の森	大野俣嵩	膠彩／額	昭和16年
黄土高原の春	大野俣嵩	膠彩／額	昭和21年

蘭	大野俣嵩	膠彩／額	昭和49年
写生帖〔海女〕	千種掃雲	部分膠彩鉛筆描／冊子	明治41年頃
写生帖〔海女〕	千種掃雲	部分膠彩鉛筆描／冊子	明治41～42年頃
裸婦素描	竹内栖鳳	鉛筆描／額	明治43年
裸婦素描	竹内栖鳳	コンテ描／額	明治43年
淀川風景(表)・裸婦(裏)	星野空外	膠彩／まくり	明治44年
裸婦	足立源一郎	コンテ描／まくり	大正3年
裸婦	足立源一郎	コンテ描／まくり	大正3年
裸婦	足立源一郎	コンテ描／まくり	大正3年
裸婦	足立源一郎	コンテ描／まくり	大正3年
スケッチブック	川端彌之助	鉛筆描／冊子	大正～昭和時代
スケッチブック	川端彌之助	鉛筆描／冊子	大正～昭和時代
裸婦素描	鹿子木孟郎	鉛筆描／額	昭和初期頃
裸婦素描	鹿子木孟郎	鉛筆描／額	昭和初期頃
裸婦素描	今井憲一	木炭描／まくり	昭和時代
裸婦素描	今井憲一	木炭描／まくり	昭和時代

「夏季展」

会 期 平成18年6月27日（火）～7月23日（日）

入場者数 926人 27日間

出品点数 37点

会 場 芸大芸術資料館陳列室

今回は、本館収蔵品の中から、新収蔵品の紹介を兼ねて、絵画と彫刻作品を選び展示します。

新収蔵品は、京都を基盤として長年活動が続ける二人の作家、池田道夫と吉村勲の作品です。それぞれ日本画と洋画という異なる分野で創作してきましたが、心象風景を重視するその仕事には、岩絵具と油絵具という画材の違いを超えて相通じるものがあります。

彫刻作品の展示では、木という素材を意識した作品を選びました。大村西崖、石本暁曠は京都市立美術工芸学校時代の彫刻科教員であり、三宅多喜男、野崎一良は京都市立芸術大学時代の彫刻科教員です。具象から抽象へと時代とともに移り変わる彫刻表現の展開と教育現場との関わりがうかがえます。

名称	作者	技法／形態	制作時期
三つの椅子	池田道夫	膠彩／額	昭和60年
朝遥	池田道夫	膠彩／額	平成9年
壇の有る静物	池田道夫	膠彩／額	平成12年
Silhouette	池田道夫	膠彩／額	平成15年
幕間	吉村勲	油彩／額	昭和48年
La table	吉村勲	油彩／額	昭和54年
Nature morte	吉村勲	油彩／額	昭和58年
夏が逝く	吉村勲	油彩／額	昭和62年
ジベルニー（モネの池）	吉村勲	油彩／額	平成8年
からすのむれて居る風景	吉村勲	油彩／額	平成10年
断面	今井憲一	油彩／額	昭和47年

出土品静物	安田謙	油彩／額	昭和58年
男神座像	作者不詳	彫刻／立体	鎌倉時代
橋弁慶置物	森川杜園	彫刻／立体	明治時代
大獅子	大村西崖	彫刻／立体	明治28年
第一歩	石本暁曠	彫刻／立体	昭和初期
偶	三宅多喜男	彫刻／立体	昭和50年
マスとだつマス	全國光	彫刻・著彩／立体	昭和56年
渺	野崎一良	金属造／立体	昭和63年
空にかけける階段'95-XXXV	富樫実	彫刻／立体	平成7年
Marching Time	飯吉陽	エッチング・アクアチント／まくり	平成17年
昔いた場所	岩城耕太	エッチング／まくり	平成17年
花咲か道	金澤裕香	エッチング／まくり	平成17年
『relation』	金山佳弘	セリグラフ・インクジェット／まくり	平成17年
応援華	貴志無介	水性木版／まくり	平成17年
コトノハナビラ	北谷芽久美	リトグラフ／まくり	平成17年
メッセージ	木村竜一郎	セリグラフ／まくり	平成17年
静謐な幼心	小林紗英	ソフトグランドエッチング／まくり	平成17年
玄関先	櫻井萌	リトグラフ／まくり	平成17年
ウタカタ	柴田夏子	アクアチント／まくり	平成17年
play ball	竹内佳奈	リトグラフ／まくり	平成17年
so-so	中根絵美	水性木版・インクジェット／まくり	平成17年
草生 ソウセイ	長谷江並子	リトグラフ／まくり	平成17年
Song For You	福田裕子	セリグラフ／まくり	平成17年
Ray	和田守弘	セリグラフ／まくり	平成17年
se pain	塚原愛子	セリグラフ／まくり	平成17年
手紙の中身は誰も知らない	坪井優子	コラグラフ／まくり	平成17年

「仏画―祈りの図像」

会 期 平成18年10月3日（火）～11月5日（日）

入場者数 2529人 34日間

出品点数 35点

会 場 芸大芸術資料館陳列室

今回は、本学で開催される「京都国際会議2006－芸術がデザインする平和のかたち－」にちなみ、こころの平和にスポットをあて、信仰の絵画としてなじみの深い仏画の展示を行います。

人間にとって、心の平和は永遠のテーマです。身分の貴賤にかかわらず、意のままにならない人生に対し、多くの人が悩み、苦しんだ果て、祈りによって平安を求めようとなりました。その契機のひとつが仏画です。

会場には中世の古画や模本、図像とよばれる白描絵画と版画を展示します。両界曼荼羅や如意輪観音像など、現世での平安を求める祈祷、修法に用いられた絵画あり、当麻曼荼羅や来迎図のように来世での平安を託す絵画ありと、人の心の有様を映し出します。また、京都六角堂境内にあった能満院旧蔵の仏画粉本から、白描図像や版画を展示しています。版画という技法

は多数の尊像を容易に造り出すことができるため、近世では庶民の信仰と切り離せない役割を持っていました。

小さな展示ではありますが、仏画世界の豊かさに触れていただければ幸いです。

名称	作者	技法／形態	制作時期
両界曼荼羅図（金剛界・胎藏界）	作者不詳	膠彩／軸	室町時代
当麻曼荼羅図	作者不詳	膠彩／額	鎌倉時代
如意輪観音像	作者不詳	膠彩／軸	鎌倉時代
不動明王二童子像	作者不詳	膠彩／軸	室町時代
不動明王八大童子像	作者不詳	膠彩／軸	室町時代
阿弥陀聖衆来迎図	入江波光・辻松喬ほか	膠彩／軸	明治44年
紅玻璃阿弥陀像	松井大浩	膠彩／軸	昭和8年
珂梨帝母像	作者不詳	膠彩／軸	明治33年
大日金輪像	福田紀斎	膠彩／軸	明治33年
閻魔天像	作者不詳	墨画・部分膠彩／軸	明治33年
不動明王像（長賀）	都路華香	墨画・部分膠彩／軸	昭和5年
不動明王像（信海）	入江波光	墨画・部分膠彩／軸	昭和5年
諸菩薩像（除蓋障菩薩）	戸田北遥	墨画・部分膠彩／軸	昭和5年
諸菩薩像（虚空蔵菩薩）	橋本順忠	墨画・部分膠彩／軸	昭和5年
諸菩薩像（地藏菩薩）	上村松篁	墨画・部分膠彩／軸	昭和5年
諸菩薩像（慈氏菩薩）	鐘ヶ江辰一	墨画・部分膠彩／軸	昭和5年
理趣経曼荼羅図	大願	墨画／まくり	江戸時代後期
請雨経曼荼羅図	大願	墨画・膠彩／まくり	嘉永6年
阿弥陀二十五菩薩来迎図	作者不詳	単色木版／まくり	江戸時代後期
普賢延命菩薩像	大願	墨画／裏打	嘉永7年
弥勒菩薩像	大願	墨画／まくり	嘉永元年
千手観音像	作者不詳	単色木版／裏打	嘉永元年
虚空蔵菩薩像	大願	墨画／まくり	嘉永3年
十三仏図	大願	墨画／まくり	嘉永3年
十三仏図	大願	墨画／まくり	嘉永3年
孔雀明王像	大願	墨画・膠彩／まくり	文政12年
五大力菩薩像	大願	墨画／まくり	江戸時代後期
毘沙門天吉祥天善膩師像	大願	墨画／まくり	嘉永3年
辨才天像	大願	墨画／まくり	嘉永3年
童子経曼荼羅図	作者不詳	単色木版／まくり	江戸時代後期
馬鳴菩薩像	作者不詳	単色木版／まくり	江戸時代後期
烏枢洪摩明王像	原在中	単色木版／まくり	江戸時代後期

「秋季展」

会 期 平成18年11月21日（火）～12月17日（日）

入場者数 737人 27日間

出品点数 29点

会 場 芸大芸術資料館陳列室

今年は西京区が分区して30周年を迎えます。これを記念して新収品を中心とする、収蔵品の展示を行います。

本学が、東山今熊野の校地から、現在キャンパスを構える大枝杓掛の地に移転したのは昭和55年、画学校創立から数えて100年を記念する年でした。今から25年以上前のことです。この移転地の決定までは、紆余曲折がありましたが、幾つもの候補地の中から、結果として選ばれたのがこの場所でした。それは昭和51年1月のことです。奇しくも右京区から分区して西京区が生まれたのはこの年の10月でした。実は、現在の芸術大学は西京区と歩みをともにしてきたのです。

この節目となる年をしめくくる、本年度最後の展示では、現代作家による日本画、洋画、陶磁器作品を紹介します。一昨年本学を退任した山崎隆夫の記念寄贈をはじめ、木村嘉子、市川正三、今井憲一、安田謙の平面作品や素描、森野泰明、宮下善爾、石田有作、佐藤敏の陶磁器作品など、本学と関わり深い作家の個性豊かな作品がお楽しみいただけると思います。

名称	作者	技法／形態	制作時期
朝翔	山崎隆夫	膠彩／額	昭和62年
向日葵	山崎隆夫	膠彩／額	平成3年
林檎	山崎隆夫	膠彩／額	平成8年
緑韻静日	山崎隆夫	膠彩／屏風（4曲1隻）	平成8年
岡山風景	市川正三	油彩／額	昭和25年
裸婦	市川正三	油彩／額	昭和40年
無言譜－レジスタンス	市川正三	油彩／額	昭和48年
祖母Dの追憶	市川正三	油彩／額	昭和60年
スケッチブック	市川正三	鉛筆描／冊子	昭和25年
スケッチブック	市川正三	鉛筆描／冊子	昭和26年
スケッチブック	市川正三	鉛筆描／冊子	昭和26年頃
スケッチブック	市川正三	鉛筆描／冊子	昭和27年
スケッチブック	市川正三	鉛筆描／冊子	昭和27年
スケッチブック（裸婦）	今井憲一	鉛筆描／冊子	昭和14年
スケッチブック（裸婦）	今井憲一	鉛筆描／冊子	昭和30年
スケッチブック	安田謙	鉛筆描／冊子	昭和39年
スケッチブック	安田謙	鉛筆描／冊子	昭和46年
寂光	木村嘉子	油彩／額	昭和30年
丸の作品（9）	木村嘉子	油彩／額	昭和40年
作品 ニ	木村嘉子	ペン描／平面	昭和41年
作品 C-70-A	木村嘉子	ペン描／平面	昭和45年
71・秋2	木村嘉子	ペン描／平面	昭和46年
JOH 1-13-1	木村嘉子	NECOプリント／平面	平成8年
JOH V-7-2	木村嘉子	NECOプリント／平面	平成10年
WORK 96-2	森野泰明	焼成／立体	平成4年
暗夜の虹	宮下善爾	焼成／立体	平成11年
夏日 飾篭	鈴木健司	焼成／立体	平成11年
白磁花入・奈野168	石田有作	焼成／立体	平成12年
織部可多口	佐藤敏	焼成／立体	平成14年

Ⅱ. 教育普及関係

A. 収蔵品貸出状況

本学外に貸し出された収蔵品は下記のとおりである。

総計 21件 114点

貸出先

展覧会名等

資料名

作者

公開期間

形態（員数）

会津 克英・有限会社サンプラス 京都画壇の異端児－会津勝巳遺作展 郊外	会津勝巳	2006／05／17～2006／05／21 軸（1幅）
独立行政法人国立博物館 京都国立博物館長 京焼－みやこの意匠と技 色絵七宝透文手焙	作者不詳	2006／10／17～2006／11／26 立体（1個）
府中市美術館・京都市美術館 浅井忠と関西美術院展 琵琶湖風景 洛北にて 能道具図	浅井忠 津田周平 伊藤快彦	2006／08／26～2006／12／03 額（1面） 額（1面） 額（1面）
京都国立近代美術館・茨城県陶芸美術館・世田谷美術館 ・岐阜県現代陶芸美術館・山口県萩美術館・浦上記念館 ・朝日新聞社事業本部 生誕120年 富本憲吉展 赤絵金銀彩羊葉文様壺（未完）	富本憲吉	2006／08／01～2007／06／30 立体（1個）
株式会社京都産業振興センター 京都市立芸術大学芸術資料館収蔵品展「Impression－感じる」 母性 拾得 フランスの男 紫翠幼花瓶 三彩緑渤四方花瓶 柘榴釉裏紅壺 唐崎一之松 塩釉蓼花瓶 彼岸花蕾 上絵磁器湯のみ（小合友之助夫妻用） 上絵磁器陶印（小合友之助用） 行く	北村西望 辻晉堂 山本恪二 清水六和 清水六兵衛（六代） 近藤悠三 麻田辨自 森野嘉光 大野俣嵩 富本憲吉 富本憲吉 梶喜一	2006／06／23～2006／07／02 立体（1個） 立体（1個） 立体（1個） 立体（1個） 立体（1個） 立体（1個） 額（1面） 立体（1個） 額（1面） 立体（2個） 立体（1個） 額（1面）

二人の裸婦	石本正	額（1面）
静晨	山本倉丘	額（1面）
野なかのばら	上原卓	額（1面）
四角と菱形の模様のある壺	藤平伸	立体（1個）
遠い野	西嶋武司	平面（4面）
ベルシャ青釉柘榴鉢	小山喜平	立体（1個）
黒薩摩孔雀模様三首壺	藤本能道	立体（1個）
YEMEN	皆川泰蔵	額（1面）
鉄薬筈	河井寛次郎	立体（1個）
萩焼掛花入	三輪休和	立体（1個）
玉兔置物	楠部弥弼	立体（1個）
洞陣塔象－陶人陶笑－	佐藤敏	立体（1個）
夏日 飾筈	鈴木健司	立体（1個）
Work's-98- II	川崎千足	立体（1個）
ピアノの日向ぼっこ	林秀行	立体（1個）
二つの円筒	堀内正和	立体（1個）
椿の杜	松原緑	平面（壁掛）（1枚）
色絵粟田香炉	富本憲吉	立体（1個）
ハクの壺	甲本章人	立体（1個）
染付陶板「曲る道」	富本憲吉	額（1面）
回帰シリーズ	新海玉豊	立体（6面）
名古屋城特別展開催委員会		2006/10/23～2006/11/23
尾張のやまと絵 田中訥言		
加茂祭草紙模本	田中訥言	卷子（1巻）
鹿児島県歴史資料センター黎明館		2006/09/29～2006/11/05
祈りのかたち－中世南九州の仏と神		
一遍上人絵伝（歓喜光寺本）模本 作者不詳		卷子（1巻）
西宮市大谷記念美術館		2006/10/28～2006/12/03
風景を描く－戦後関西の風景画		
疏水	川端彌之助	額（1面）
熊野の海	高林和作	額（1面）
福田 裕子		2006/08/05～2006/08/15
福田裕子展		
梅花舞人皓月図	福田裕子	軸（1幅）
大津市歴史博物館		2006/10/07～2006/11/19
天台を護る神々		
三十番神像	大願	まくり（1枚）
三十番神像	大願	まくり（1枚）
山王曼荼羅図	大願	まくり（1枚）
山王曼荼羅図	大成	まくり（1枚）

山王本地垂迹図	作者不詳	まくり（1枚）
摩多利神像	大成	まくり（1枚）
摩多利神像	大願	まくり（1枚）
赤山明神像	現光	まくり（1枚）

京都市学校歴史博物館		2006／09／29～2006／12／04
おもしろおすなあ 京の町－美術工芸品にみる京のあちこち京のあれこれ		
桂女のあゆうり	弘道	立体（1個）
野々宮	宇田荻邨	額（1面）
平安春色	黒田重太郎	額（1面）
西芳寺林泉	国盛義篤	額（1面）
写生帖（清水・鴨川夜景）	榊原苔山	冊子（1冊（33紙））
写生帖（動物園）	榊原苔山	冊子（1冊（17紙））
北野天神縁日	黒田暢	2曲屏風（1隻）
清水寺秋景	川端彌之助	額（1面）
動物園	川端彌之助	額（1面）
稲荷神殿	藤富士雄	屏風（3曲1隻）
公園	上島喜代治	軸（1幅）
学校附近	渡辺信正	軸（1幅）
インクライン	高木富三	軸（1幅）

赤穂市立美術工芸館田淵記念館		2006／11／02～2006／12／17
赤穂ゆかりの画家－鈴木百年・松年		
桜花狩之図	鈴木百年	額（1面（小襖2面））
人物粉本貼込	鈴木百年	裏打（5枚）
山水粉本貼込	鈴木百年	裏打（3枚）
花鳥粉本貼込	鈴木百年	裏打（2枚）
縮図巻	鈴木百年	裏打（1巻）
縮図帖	鈴木百年	冊子（1冊（3紙））
縮図帖	鈴木百年	冊子（1冊（3紙））
書簡控	鈴木百年	裏打（1枚）
墨跡貼込	鈴木百年	裏打（1枚）
内国絵画共進会銀賞賞状（鈴木百年）	西郷從道	まくり（1枚）

京都国立近代美術館		2006／11／17～2007／04／15
都路華香展		
絵専美工両校校友会揮毫画卷	都路華香ほか	卷子（18図）（1巻）
旧教員漆皿下絵帖	都路華香ほか	冊子（2冊）
神苑図	都路華香	屏風（6曲1双）

富樫 実		2006／10／17～2006／10／17
大門清次と仲間展（富樫実）		
空にかける階段 '06-XIX	富樫実	立体（1個）

京都府京都文化博物館		2007/02/24～2007/03/31
近世 都の工芸－京の美意識と匠の世界		
色絵七宝透文手焙	作者不詳	立体（1個）
鏤絵暦文茶碗	仁阿弥道八	立体（1個）
志熊 利枝子		2006/11/25～2006/11/26
板倉星光展		
はなび線香	板倉星光	屏風（2曲1隻）
奈良国立博物館長		2007/04/07～2007/05/27
神仏習合 カミとホトケが織りなす信仰と美		
年中行事絵巻（巻9）模本	伝 田中親美	卷子（1巻）
笠岡市立竹喬美術館		2007/01/20～2007/03/04
法隆寺金堂壁画－コロタイプ版複製を中心として		
法隆寺金堂天井板落書模本	林司馬	額（1面）
法隆寺金堂六号壁観音菩薩像模本	林司馬	額（1面）
北野天神縁起（弘安本）模本	林司馬ほか	卷子（1巻）
法隆寺金堂六号壁勢至菩薩像模本	岩井弘	額（1面）
京都国立近代美術館・松坂屋美術館・京都新聞社		2007/04/24～2007/08/07
福田平八郎展		
花鳥図 画稿	福田平八郎	額（1面）
雨後	福田平八郎	屏風（6曲1双）
南丹市教育委員会		2007/04/28～2007/05/27
ふるさとの画家 麻田辨自		
樹園	麻田辨自	額（1面）
比叡対水	麻田辨自	額（1面）
唐崎一之松	麻田辨自	額（1面）
鳴群	麻田辨自	額（1面）
馬	麻田辨自	屏風（2曲1隻）
京都市学校歴史博物館		2007/04/20～2007/07/16
“まなびや”に咲く百花		
立葵	上村松篁	額（1面）

B. 特別閲覧許可状況

本学収蔵品の特別閲覧状況は、下記の通りである。

学内関係者閲覧	10件
学内貸出	4件
学外特志者閲覧	3件
総計	17件

C. 博物館学実習受入状況

本学博物館学課程の博物館学実習について、本施設では下記の者を受け入れた。

植坂 瞳美	下坂 香織	杉本まりえ	谷川 恵理
藤井 美香	藤本 絢子	松江 英利	木村 緑
高村 沙織	後藤 真理子	小本 佳美	田口 友香
東郷 奈緒子	永田 智子	名倉 絵美子	宮林 綾子
安本 亜佐美	山田 稔子	山田 未代	龍門 藍
宗像 晶子	上林 和統	廣田 幸	今西 昌子
佐々木 友恵	早川 絵梨子	佐久間 智望	杉木 智美
奥田 晶子	原田 美帆	岸野 有紀子	魚井 利圭
畑 昂太	村上 由樹		

以上34名

Ⅲ. 保存管理関係

A. 収蔵品補修装備状況

本年度補修装備を行った収蔵品は、下記の通りである。

総計23件 25点

名称 作者	員数	内容	依頼業者
加茂祭草紙 田中訥言	1 巻	卷子装仕立て直し。裏打ち直し。雲母引。 太巻付桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
蘆に雁 菊池芳文	1 幅	掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。 桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
松 菊池芳文	1 幅	掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。 桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
輪無唐草文赤袍裂 作者不詳	1 枚	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
横菱重紋単衣 作者不詳	1 領	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
藍薄物単衣 作者不詳	1 領	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
裾（冬） 作者不詳	1 枚	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
緋大口袴 作者不詳	1 腰	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
平絹表袴 作者不詳	1 腰	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
萌黄色狩衣 作者不詳	1 領	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
萌黄色模様狩衣 作者不詳	1 領	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
輪無模様袍 作者不詳	1 領	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
黒服上衣 作者不詳	1 領	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
下襲用帯 作者不詳	3 本	しわ伸ばし。たたみ直し。タトウ入れ。	佐々木墨彩堂
廃船 西山英雄	1 隻	2曲1隻屏風を額装に仕立て替え。マット付。 裏打ち替え。絵の具剥落止め。紙箱製作。	佐々木墨彩堂
ユウカリの図 山下摩起	1 隻	2曲1隻屏風を額装に仕立て替え。マット付。 裏打ち替え。絵の具剥落止め。紙箱製作。	佐々木墨彩堂

三五夜中 佐藤光華	1 幅	掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。 裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
インクライン 高木富三	1 幅	掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。 裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
江村烟雨図 加藤彩溪	1 幅	掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。 裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
隻履達磨図 星賀寿仙	1 幅	掛幅装仕立て直し。裂及軸首取り替え。折直し。 裏打ち替え。桐材屋郎箱製作。	佐々木墨彩堂
樹木たち 三輪晃勢	1 面	本紙貼り込みパネルを木地外枠額装仕立て。 紙箱製作。	佐々木墨彩堂
画学校起校上書・ 開学建議書・建築 案図 田能村直入・幸野 栞嶺・望月玉泉・ 久保田米僊・巨勢 小石	1 卷	卷子装仕立て直し・本紙裏打ち替え・表紙替え ・雲母引き直し。	佐々木墨彩堂
鴈鵲捕獲図 小合友之助	1 枚	塗装外枠製作額装仕立て。裏面貼り替え。 紙箱製作。	佐々木墨彩堂